

平成 30 年

新 城 市 教 育 委 員 会

1 月 定 例 会 会 議 録

新 城 市 教 育 委 員 会

平成30年1月新城市教育委員会定例会会議録

1 日 時 1月26日(金) 午後2時30分から午後3時15分まで

2 場 所 勤労青少年ホーム 2階 集会室

3 出席委員

和田守功教育長 安形茂樹教育長職務代理者 川口保子委員 花田香織委員
原田純一委員 夏目みゆき委員

4 説明のため出席した職員

請井教育部長
林教育総務課長
安藤学校教育課参事
櫻本生涯共育課長
熊谷生涯共育課参事
加藤生涯共育課参事

5 書 記

杉浦教育総務課副課長

6 議事日程

開 会

日程第1 12月会議録の承認

日程第2 1月の新城教育

(1) 教育長報告

(2) 1月の行事・出来事

日程第3 報告事項

(1) 卒業式の出席者について(学校教育課)

(2) 平成30年新城市成人式の開催結果について(生涯共育課)

(3) 第42回新城マラソン大会結果報告について(生涯共育課)

日程第4 その他

(1) 平成30年度教育委員会会議等の日程について(教育総務課)

○職務代理者

それでは、時間になりましたので、平成30年1月の定例教育委員会会議を始めさせていただきますと思います。

日程第1 12月会議録の承認

○職務代理者

最初に、12月会議録の承認、よろしくお願いします。

日程第2 1月の新城教育

○職務代理者

それでは、日程第2、1月の新城教育、最初に教育長報告をよろしくお願いします。

○教育長

日本列島が48年ぶりの大寒波に包まれているということで、昨日は鳳来地区や作手地区の小学校では雪合戦をやったといった知らせも入っております。新城地区は残念というか雪も積もらなかったわけですが、それだけ新城市が地形の変化に富んだ地域であるということでございます。

そんな中、インフルエンザですけれども、週の始めはかなりの数の学級閉鎖等がありまして心配しておりましたけれども、徐々に鎮静化しているという状況であります。

3点、報告したいと思います。

一つは、新城マラソン大会でございますけれども、後ほど担当からも説明があると思いますけれども、1月21日日曜日、2,921人の申し込みがございまして、2,633人が当日走ったということでございます。例年3千人以上の申し込みがあるんですけれども、何で今回3千人を切ったかなということで見ますと、同じ日に県内各市町村でマラソン大会が結構行われておりました。岡崎の市民駅伝大会、長久手のマラソン大会、美浜のマラソン大会、北名古屋のマラソン大会、あるいは木曾三川大会といったぐあいで、そんな中で新城市が一番大勢の参加者を集めておりました。これも、42回という伝統のなせる業かなと思います。

ただ、願わくはということで、地元の小中高生の参加といったもの、まだそれほどの数ではございませぬので、さらに多くの子供たちが参加できるようになるといいなと思っております。

2点目ですけれども、市民文化講座でございます。ことしは年3回、うち1回は地元出身の講師をということで行ってきました。そしてもう一つは、今まで会場は全部自由席でしたけれども、座席指定券という形で進めてきましたが好評で、昨年度と比べましても大勢の聴講者がございまして、聴講者数1,800人、それからチケット収入が245万円ということで、久しぶりの成果を上げたのではないかなと思います。

3回目は吉田沙保里さんと栄和人監督ということで、名古屋テレビアナウンサーのMCを加えまして、非常に楽しいトークを展開していただきました。金メダルや銀メダルも見せていただいて、あるいは聴講者にはサインの色紙を配るといったようなことで盛り上がっておりました。

来年はどのようにするかということですが、新城でニューキャッスルアライアンスも開かれるということで、ぜひ9月の市民文化講座には、外国人の講師で誰かいい方が見えたら、招聘できたらなと思っております。もちろん、英語だとちょっと聴講者に通じない部分もありますので、日本語

の堪能なという修飾語をつけて、誰かいい人があったら委員の皆様方にもまた御紹介いただけたらなと思います。

3点目は、学校教育関係です。そのうちの一つは、1月13日の「聞いてください私の話」ですけれども、本年度20回目という節目を迎えました。委員の皆様方も御出席いただき、小学生、中学生、高校生のそれぞれの主張を聞いていただいたわけなんですけれども、やっぱりしっかりした自分の考えを持って訴えていたなと思います。せっかくの機会ですので、より多くの市民の皆様方に聞いていただけるようなそんな手だてを講じていけたらなと思います。

二つ目は、1月20日に鳳来中学校の50周年記念式典が行われました。市内6中学校のうち鳳来中学校と作手中学校が統合してきているわけなんですけど、鳳来中学校は昭和43年に、当時の鳳来町で、「町は一つの中学校で」という非常に熱い熱い思いで統合がなされました。六つの中学校が一つになったわけです。当時、統合して生徒が千人近くの規模になっておりまして、スポーツや文化でも県に響くような非常に立派な成績を上げておりました。

この式典は、一番最初に鳳来出身のヒップホップの鳳雷さんが歌を歌って、そしてその次に記念式典を行って、最後は鳳来出身のテノール歌手の前川さんが非常に盛り上げていただいたということで、いい節目を行うことができたのではないかなと思います。

時代的背景を考えますと、昭和43年というのはちょうど日本がGNPで西ドイツを越して、世界第2位になった年なんです。そこからぐんぐん伸びていってジャパン・アズ・ナンバーワンという時期を迎えて、その後、バブルがはじけて、今度は中国に日本が2位の座を奪われたという現在でありますので、この50年間の経済政治社会の動きには、いろいろ考えさせられるものがあるなと。それで、次の50年どうあるべきかということについては、やはり新城教育の大きな課題として捉えていきたいなと思います。

三つ目ですけれども、スポーツ面で新城の子供たち、大いに活躍しているわけなんですけれども、先だっても、全日本ジュニア空手道選手権大会で、千郷中学校1年女子の小林さんが中学女子の部で準優勝を獲得するといういい報告がございました。

それから、四つ目は25日に新城市いじめ対策人権サポート委員会を開催しましたけれども、本年度のいじめの認知件数につきましては、もう昨年度からと比べましても非常に件数が減っているということ、ただ一方、不登校の子供については高い水準を保っており、この対策については力を入れているところでありますけれども、さらに学校復帰や自立を目指してよりきめ細かな対策を講じていきたいなと思っております。

これに携わっております相談員のほうから、いじめとのかかわりにおいて、いじめが起因の不登校の生徒はいないということがございます。原因としては、ほかのところより複合的な原因が多々あるので、やはり相談員、去年の半ばから2名増やしたわけなんですけれども、こうした対策をさらに実りあるものにしていく必要があると考えております。

以上、大きく3点です。

○職務代理者

ありがとうございました。

ただいまの教育長報告につきまして、何か御質問、御意見ございましたらお願いします。

それでは、次の1月の行事・出来事に移りたいと思います。

最初に、教育総務課、お願いします。

○教育総務課長

教育総務課関係ですが、1月につきましては、10日の臨時教育委員会、本日の定例教育委員会会議であります。

2月につきましては、1日の木曜日ですが、東三河教育委員長教育長会議と教育委員研修会が豊川市で開催されます。ご出席よろしく願いいたします。

8日木曜日の市町村教育委員連合会理事会につきましては、安形委員に、江南市へ出張していただくことになっております。よろしく願いいたします。

23日金曜日に2月の定例教育委員会会議が開催されますので、御予定をよろしく願いいたします。

以上です。

○職務代理者

学校教育課、お願いします。

○学校教育課長

1月10日に午前中校長会議、午後から教育研修会がありました。

それから、先ほどありました13日「聞いてください私の話」がありました。

25日、いじめ人権サポート委員会が開かれました。

30、31日の校長面談につきましては、2月13、14日に変更となりましたので、よろしく願いいたします。

来月は、5日に中学生議会があります。よろしく願いいたします。

以上です。

○職務代理者

生涯共育課、お願いします。

○生涯共育課長（共育・文化財）

では、生涯共育課の共育系の行事について報告させていただきます。

まず、平日の欄ですが、18日に第3回愛知・地域づくり推進大会がライフポート豊橋で開催されて、社会教育委員と生涯学習推進員から12名参加していただいております。

また、本日この後、5時からになりますが、市P連主催で共育川柳表彰式が行われますので、御都合のつく方は御列席をお願いしたいと思います。

次に右側の欄で、7日に平成30年新城市成人式を文化会館大ホールで開催しました。後ほど報告させていただきます。

28日には、市子連・冬季スポーツ大会をふれあいパークほうらいで開催する予定です。

来月の主な行事になりますが、14日に第2回生涯学習推進懇談会を開催する予定です。

右側の欄にいきまして、3日に小学生対象の共育講座「お菓子づくり体験講座」を開催します。今回はチョコチップクッキーやトリュフチョコなどをつくります。

11日は、大人の女性対象の共育講座で「沖縄家庭料理」教室を青年の家で開催します。初心者でもできる沖縄の家庭料理をつくる予定です。

12日は、小学生対象の共育講座「ものづくり講座・ミニたたみづくり」を青年の家で開催します。

17日は、小学生対象の共育講座で、「科学実験講座」を青年の家で開催します。

18日は、子ども会の意見交換会と壁新聞審査会を文化会館会議室で開催する予定です。

続きまして、資料館・保存館の報告になりますが、本日本文化財防火デーにかかわる消防訓練を、本町の永住寺において、消防署と合同で実施いたしました。

右側の欄で、明日27日に保存館の歴史講座「松平」の最終回、第5回になりますけれども、開発センターで開催する予定です。

同じく明日、資料館では「ふみの蔵コンサート」を開催します。フルートの演奏が行われます。

来月は、両館とも大きな行事の予定はございません。

以上です。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

続きまして、スポーツ係の関係ですが、1月24日水曜日、B&G全国サミットが東京で行われました。市長、教育長が出席いたしました。

今日から2日間、B&G指導員研修会に職員が参加しております。

土日祭日関係ですが、13日の土曜日、こどもすぽ一つくらぶを実施しています。

16日火曜日の夜、第42回新城マラソン大会のスタッフ・主任・副主任会議を行っています。

18日木曜日には、スポーツ推進委員の総務委員会を行いました。

21日日曜日には、第42回新城マラソン大会を実施いたしました。

2月の予定としまして、6日の火曜日に鳳来地区のゴルフ大会の第2回の実行委員会が開かれます。祭日祝日の関係ですが、6日の火曜日にスポーツ推進委員の定例会が行われます。

10日の土曜日に、こどもすぽ一つくらぶを実施いたします。

16日金曜日、第42回の新城マラソン大会の実行委員会、これは反省会になっております。

16日、17日の2日間ですが、スポーツ推進委員が東海4県の研究大会ということで、岐阜県へ出かけます。

24日土曜日については、東三河スポーツ推進委員の連絡協議会の理事・監事・評議員会を行います。

次に、文化係、文化事業の関係ですが、土日祭日夜ですが、13日の土曜日に、第42回市民文化講座第2回「小林宏之氏」をお招きし、文化会館大ホールで行いました。

20日の土曜日には、第42回市民文化講座第3回ということで、文化会館大ホールで吉田沙保里選手と栄監督をお招きして、行わせていただきました。

来月の行事としましては、6日の火曜日に新城歌舞伎実行委員会を予定しております。

16日金曜日には、新城地域文化広場文化事業運営委員会を予定しています。

次に、図書館の関係ですが、1月4日木曜日、年始めには、本の福袋ということで図書館の職員が来館者にお渡しをさせていただきました。

26日金曜日、愛知図書館協会資料保存研修会に職員が参加をしております。

夜土日祭日ですが、6日、13日、20日、第3土曜日には英語と日本語で、それぞれ読み聞かせ会を行っています。

13日の土曜日には紙芝居の上演、7日、14日、21日、28日はビデオ上映を行っています。

14日の日曜日に、パステルアート教室、毎月第2日曜日ということで行っております。

31日水曜日、図書館月末ミーティングを予定しております。

来月の予定としまして、5日月曜日には図書館まつりの実行委員会が行われます。

7日水曜日に、三河公立図書館の協議会第2回の理事会が行われます。

21日から10日間、特別館内整理ということで10日間の休館を予定しています。

それぞれ、毎週土曜日、第3土曜日の英語と日本語、それぞれ読み聞かせと、10日の土曜日には紙芝居の上映会、毎週日曜日のビデオ上映を予定しています。

あと、パステル教室については11日の日曜日を予定しております。

以上であります。

○生涯共育課参事（博物館）

1枚めくっていただきまして、3ページ、鳳来寺山自然科学博物館の説明をいたします。

まず、平日の関係ですが、22日月曜日には、湿地サミットの打ち合わせを行いました。

23日火曜日には、新城中学校での出前授業に学芸員が出向いております。

25日には、東三河ジオパーク構想の専門部会を豊橋市自然史博物館で行いました。

土日祭日の関係ですが、7日、日曜日には、野外学習会「桜淵の野鳥観察と冬越しの生きもの」を開催いたしました。

20日土曜日には、日本ジオパーク構想のジオガイド認定講座の第1回を開催しました。

そして、28日には、野外学習会として「吉祥山、雨生山の地質めぐり」を予定しています。

来月の主な行事ですが、まず平日関係ですと、1日から2日にかけて日本ジオパークネットワークの全国研修が箱根ジオパークでありまして、2名参加してまいります。

同じ2日の日ですが、中部環境先進5都市の会合が新城市で行われまして、博物館と四谷の千枚田の視察がありまして、そちらの案内と講話をいたします。

19日には、博物館の運営審議会を開催いたします。

土日祭日の関係ですが、11日には友の会の行事としまして「冬の自然探検」を予定しております。

24日には、東三河ジオパーク構想のジオガイド認定講座の第2回目を予定しております。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

各課の1月の行事・出来事について、説明がありました。今の件で、御質問や御意見ございましたらお願いします。

○職務代理者

私から1点、意見として聞いていただけたらと思いますが、生涯共育課の関係で、共育講座、子ども会についてです。共育講座については、毎年、今日の予定でもそうですが、いろいろな講座を用意していただいて、また新しい「ミニたたまづくり」といった内容も加わり、大変工夫されていると思います。この共育講座が始まった経緯は、恐らく学校五日制になったときに、土曜日に子供たちの受け皿として始められたのではないかなと思います。それが親子ふれあい教室や体験講座として継続され共育講座となったと理解しています。そうすると学校五日制が始まったのが2002年ですので、12年ほどたちます。

それで、今現在教育委員会が重点的に推奨されている共育という考え方で、地域で子供たちへの受

け皿としていろいろな活動が行われるようになってきています。それで、教育委員会がこれまでやってこられた事業を、そろそろ検討してもいい時期かなと思うのです。地域で共育を推進してもらう意味でも、教育委員会が主催する講座を休止というか、そういうことも考えてもいいのではないかなと思います。結構、日程的にかち合ったりする場合もありますので。

あわせて、子ども会ですが、市子連で活動されている事業内容について、毎年子供たちの人数が減って大変苦勞されているようですが、それぞれの単子でも独自に活動をしていますので、市子連の活動内容も検討する時期ではないかなと思います。

意見として聞いていただければということです。以上です。

○生涯共育課長（共育・文化財）

よろしいですか。共育講座につきましては、今委員がおっしゃったとおり、当初の目的から大分状況が変わってきているかなというところがございます。

それで、今年度については、新しい視点としてもものづくり講座というものを始めたというようなことがございまして、これ以前にも御説明したかと思うんですけども、要するに市内にこういった業者さんがあるとか、産業があるとかというようなことを、子供たちや広く市民に知っていただくことを目的として始めたものでございます。

ですので、共育講座の内容については、そういった新しい視点も取り入れながら継続していく部分は残すように考えたいと思いますが、それ以外の従来どおりのものについては、今後見直すことも必要なかなと考えています。

○職務代理者

ありがとうございます。よろしく申し上げます。

○委員

今のことですけれど、子ども会や市子連に入っている子と、子ども会単独で入ってみえる方とか、加入者というのは子供たち全員ではなく、任意なものでしょうか。どのようにして入ってみえるのかというのだけ教えていただけるとありがたいのですが。

○生涯共育課長（共育・文化財）

子ども会については、やはりそれぞれの地区で違いはあるんですけども、基本的には任意で入っているものになると思います。

市で市子連という形で連絡協議会があるわけなんですけれども、これにも団体として所属している、していないという団体がございますので、実質、旧新城市の範囲内の子ども会は市子連のほうに入って活動していただいているんですが、鳳来地区、作手地区では以前は入っていたんですが、だんだん規模が縮小してきているというような状況です。地域により、そういった活動の範囲の違いというようなことも出てきています。

○委員

ありがとうございます。

○委員

私も今のことについてお聞きしたいんですけど、例えば意見交歓会に出られた子ども会の方々が何人ぐらいいらっしゃったとか、それから、地域は大体何地域ぐらいあるとか、活動内容はどんなことをやっておられるとか、もしおわかりになることがあればお知らせいただければと思います。

○生涯共育課長（共育・文化財）

今年度の子ども会の意見交換会が来月ございますので、またそれが終わりましたら御報告をさせていただきますと思いますのでよろしくお願いします。

○委員

お願いします。

○職務代理者

では、よろしいですか。

では、次に移りたいと思います。

日程第3 報告事項

○職務代理者

日程第3の報告事項、最初に卒業式の出席者について、学校教育課、お願いします。

○学校教育課長

別紙で、平成29年度小中学校の卒業式出席者の修正版を配らせていただきました。中を見ていただきまして、御確認いただけたらと思います。よろしくお願いします。

○職務代理者

今見ていただいて、この場で御都合が悪いとか、何かございましたら。

中学校が3月6日、小学校が3月20日ということです。市長さんは、中学校が千郷中学校、小学校が黄柳川小学校に参列されるということです。

よろしいですかね。では、ないようですので、次に、平成30年新城市成人式の開催結果について、生涯共育課、お願いします。

○生涯共育課長（共育・文化財）

それでは、資料4ページになりますが、1月7日開催の平成30年成人式につきましては、委員の皆さん御出席いただきまして、ありがとうございます。つつがなく新成人のお祝いを行うことができました。

新成人の出席者数につきましては、合計で445名でした。対象者数の合計が517名ですので、出席率としましては86.1%という状況です。昨年の出席率が89.3%でしたので、率としましては減少しておりますが、実数としましては今年度は多かったので、21名の増加という状況になっております。

また、アトラクションや20歳の灯、新成人夢を語るなど、心温まるよい成人式を実施できたかなと思います。御協力、ありがとうございます。

簡単ですが、報告は以上になります。

○職務代理者

成人式について、何かございますか。

では、ないようですので、では3番目の第42回新城マラソン大会の結果報告について、お願いします。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

それでは、本日ホチキスどめで資料を配らせていただきましたものをごらんになっていただきました

いと思います。

第42回の新城マラソン大会の申込者集計表を机上に配らせていただきました。

冒頭で、教育長からも報告があったとおり、申し込みが2,921人でありました。当日の参加者が2,633人ということで、参加率としては90.1%になります。完走というのが黒枠に書いてあります、この完走というのは、受け付けをしてから欠席された方だとか完走できなかったという記録に残らなかった、完走証も渡せなかったという方がおまして、その方々の147人を引くと、完走した率というのが出せまして、完走が2,633人に対して94.4%ということでまとめさせていただきました。

1枚めくっていただきまして、それぞれ種目別上位入賞者、6位以上ですね、1部から34部までそれぞれ成績を公表させていただきます。

2,921人の申し込み、2,633人の参加の中で、ジョギングは市内の方が多く参加しておりますが、競技部門につきましては大体3分の2が市外の方が多いということになっております。昨年は雪で半分以下の参加者になってしまったんですが、何にしても毎年3千人以上の参加者があって、今回3千人切ったという経緯としましては、特に小中学生ですね、市内もそうですが、市外の方も少し減っている。あと、女子の方が減っておられるという形で、前回より300人近く減っているかなという検証をさせていただきたいと思っております。

マラソン大会の報告については以上であります。よろしくお願いいたします。

○職務代理者

新城マラソンの報告がありましたが、何か御意見、御質問、ありましたら。

どうぞ。

○委員

お願いします。さっき教育長も言ったんですけど、例えば小学校、中学校の部で、市内の子供が占める割合は、大ざっぱに言ったら半分ぐらいですか、3分の2。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

人数ですか。

○委員

大体どの程度の割合かということについて。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

割合ですか、まだ出してないんですけど、何十人という人数なので。

○委員

全部合わせて。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

はい。参加が少ないということですね、やっぱり。中学になっても、今回特に感じとられたのは、市外の石巻中学だとかは伝統であるかわからないですけど、結構参加していただいとるんですけど、市内の中学生在が少し。

○委員

中学生が少ないんですか、特に。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

はい。

○委員

小中の中では中学生がね。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

そうですね、はい。

あと、高校生の部門も豊川高校だとか、豊川工業だとかも結構出てきておったんですが、少しやっぱり参加も少なくなっている。

それにつきましても、やっぱり同日に開催されているほかのマラソン大会のほうにも出られるというような傾向もあって、特に、駅伝という岡崎市で今回やっているような種目も増えているということで、なかなか難しいかなと思います。今回少し減ったのは、重なった開催があったためなのかなということも捉えておるということです。

○委員

ありがとうございました。

○委員

マラソンのことでお願いします。確か、NHKのクローズアップ現代だったと思うんですけど、各地でマラソンが開催されていて、淘汰の時代に入っているのではないかということを書いていたのを思い出しました。

じゃあ残っている大会はどういうのが多いかというと、地元の人との協力というんですかね、地元の人への歓迎とか、応援とか、そういうものがあると参加人数がどうも増えるというようなことを言っておられまして、地元の人との協力というのが大きいんだろうなと思います。それが選手の方たちを勇気づける、楽しいという魅力につながっているというようなことを言っておられました。

○生涯共育課参事（スポーツ・文化・図書館）

新城マラソンは、320人の、職員を含むボランティアで運営をしておるところでございます。やっぱり、そうやってかかわる人は、今、各中学校でも駅伝をやっているということで、そういったこともその地域を走られるということで、恐らくそういった御理解だとかもあって、支援をいただけていると思います。

○職務代理者

ほかにはよろしいですかね。

それでは、日程第4のその他に入りたいと思います。

日程第4 その他

○職務代理者

平成30年度教育委員会会議等の日程についてでございます。

○教育総務課長

それでは、最終ページ、5ページをごらんいただきたいと思います。

平成30年度の定例教育委員会会議の日程予定をまとめさせていただきました。5月からは、本庁舎に移転になりますので、会議も本庁舎で行うような形になります。また、9月には、つくで交流館で開催するということも考えておりますので、よろしく願いいたします。

また、総合教育会議、年3回の開催であります。市長との日程的な調整もありまして、8月1日、11月27日、2月4日と、今のところこの3回を予定しておりますので、また御予定をよろしくお願ひしたいと思ひます。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。年間の会議の予定、それから総合教育会議のほうも入れていただきましたので、予定をお願ひいたします。

そのほかにございますか。よろしいですね。

いつになく早いですが、教育委員さんたちはまた後の研修会、続きをやっていきますのでよろしくお願ひします。

次回の定例教育委員会会議は2月23日、2時半から開発センターで次回を行いますのでよろしくお願ひします。

では、以上をもちまして、1月の定例教育委員会会議を終わりたいと思ひます。

閉会 午後3時15分

教 育 長

職 務 代 理

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

書 記